

# 委員資料編



# 中国のEV事情

平成21年3月

株式会社東京アールアンドデー  
小野昌朗

## 中国電動2輪車事情

- 現在中国では年間2000万台の電動2輪車が販売されている
- 主要都市ではガソリンエンジン2輪車の登録が制限されているのが主な理由
- 車両は鉛電池にハブモーターを組み合わせたものが一般的
- モーター等を製造する企業が育っている
- 充電は電力会社が各家庭の電力メーターから駐輪場に線を引く工事を引き受けている
- 平均販売価格は日本円換算で3万円から4万円であるので産業規模は6000億円から8000億円になっている

## 小型スクータースタイルの電動2輪車 鉛電池に250W程度のハブモーター



## 自転車スタイルの例



モーター工場  
200名の巻き線担当者が1人1日20個巻く  
合計1日4000個、250日稼働で100万個



上海の歩道に止められた2輪車  
半数以上が電動





# 中国小型4輪EV事情

- 電動2輪車は過去10年以上をかけてここまで育ってきたが、同じことが4輪電気自動車の世界で起きる兆しがある
- 電動2輪の普及成功は中国政府の政策によるところが大きいですが、4輪でも同じことを意図する可能性は大きい
- そうしないと燃料の供給が成り立たない
- 今年発表された政府の自動車産業に関する方針には電気自動車の生産規模を年産50万台にするということが明記されている
- 電動2輪車で限られた航続距離の乗り物を使うことに慣れた人々が、他に選択の余地がなければ限られた性能であっても電気自動車を受け入れる可能性は高い

## 浙江省の電気自動車ディーラー 充電方法を説明している



浙江省の電気自動車専門メーカー  
年産5000台の規模を年産3万台まで増強中

